

気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和3年12月6日

○概要

- 1) 水温：表層で11.8～13.9℃，底層で11.7～14.5℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で32.6～33.7，底層で33.3～34.0の範囲にあった。
- 3) pH：8.08～8.18の範囲にあり，全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.2～0.6 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：7.8～9.4 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は0.9～6.2 ml/m³の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン（PO₄-P）： 2.9～8.2 μg/L

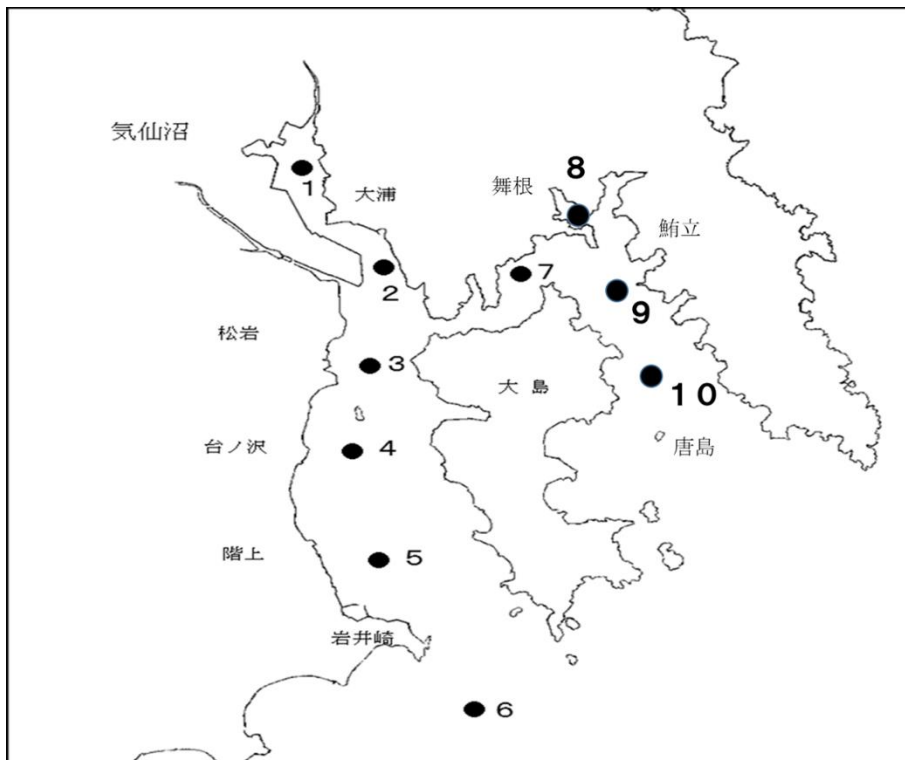
アンモニア態窒素（NH₄-N）： 2.5～10.3 μg/L

亜硝酸態窒素（NO₂-N）： 2.4～5.5 μg/L

硝酸態窒素（NO₃-N）： 10.7～58.1 μg/L

（三態窒素※ 19.5～67.3 μg/L）

※三態窒素とはアンモニア態窒素，亜硝酸態窒素，硝酸態窒素の合計です。



調査点図

